

創部100周年によせて



武陽野球倶楽部会長
勝 順一（54陽会）

母校野球部は明治41年6月に鷹取の地で呱呱の声を上げました。爾来幾星霜、平成20年6月をもって創部100周年という大きな節目を迎えることになりました。この輝かしい歴史と伝統を皆様とともにお祝いしたいと存じます。

さて、わが武陽野球倶楽部は平成13年7月に「神戸二中・兵庫高校野球部部史」を刊行しました。これは明治41年の創部から平成13年までの93年間にわたる膨大かつ貴重な記録を丹念に編纂したもので、特に明治、大正時代から戦前の記録は、その基礎となる資料を学校関係者の皆様並びに野球部の先達が散逸することなく大切に保存された賜物であり、この間の熱戦・名勝負や名選手が目につかぶ、まさに歴史的価値の高いものであると思料いたします。

創部100周年に当り、改めて通史100周年記念史の刊行も考えられましたが、既刊の部史との重複記述は避け、平成13年度以降を記録するに止めることにしました。これは将来発刊されるであろう大部史とのつなぎ役であると同時に前記部史の続編として扱って頂ければ幸いです。

母校野球部が来るべき120周年、150周年に向けて、更に発展することを祈念して「100周年記念史」刊行のご挨拶といたします。

以上